

西桂町 議会だより

第40号

平成15年7月30日発行

インターネットで議会を傍聴して下さい。 <http://www.town.nishikatsura.yamanashi.jp/gikai/default.htm>



平成15年4月30日就任、西桂町議会議員一同

正副議長就任あいさつ、町議会議員抱負を語る	2、3
議会構成、議場紹介、退任議員ご苦労様でした	4、5
平成15年度一般会計当初予算	6、7
3月定例会議案審査・H15一般会計当初予算賛成討論	8、9
平成15年度活・活西桂建設のための重点施策予算配当事業	11
都留市・秋山村・道志村との合併協議会設置に賛成	12、13
合併協議会設置に関する特別委員会審議内容	
6月定例会町長所信表明・各会計補正予算一覧	14、15
建設文教委員会事務調査（中学校校舎建設事業の進捗状況）	17
建設文教委員会事務調査（新高区配水池工事の進捗状況）	18
2月臨時会議案審査（新高区配水池関係工事請負契約等）	19

議会を傍聴
しましょう



1階の議会事務局で受付
していただくと、誰でも
傍聴できます。

議会の構成が決まりました

付議された全議案は承認・可決となりました

平成15年5月9日臨時会

公平・公正・活力ある議会運営を目指して

正副議長就任あいさつ



議長 石原 滋



副議長 滝口 幸雄

去る5月9日の臨時町議会において先輩議員また同僚議員より、副議長の要職

に推挙されました。その重責と使命の重さに、私自身驚きと共に、身の引き締ま

る思いであります。議長に就任された石原滋氏には、議員経験豊かで人格見識共に優れ、実行力を兼ね備えており、なお町政発展と民主的かつ公平な議会運営のリーダーシップを発揮されると思いますが、議長のもとで議会が公平かつ円滑に運営されますよう

願い申し上げます。

私は5月9日の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、議長に就任いたしましたことは、私にとりまして誠に身に余る光栄であり、職責の重さに身の引き締まる思いであります。今、我が国経済は極めて厳しい状況にあり、国においては地方分権一括法が施行され、地方分権が現実に進み始めたところで

あります。21世紀は地方の時代、とりわけ「市町村の時代」を迎え、町村においては自主的、総合的な施策の展開が必要とされており、行財政基盤を強化し、目の前に迫った少子高齢化社会の対応はもとより、行財政改革、地域経済の活性化、市町村合併問題等は急務であり、市町村合併に關しては町民の皆様の民意を尊重することが重要であり、町民の皆様との対話の中で状況を把握してまいりたいと思っております。

前田町長が提唱してあります、活・活西桂建設重点施策の推進等、政治課題があると思っております。

山積しております。今まで以上に議会の果たすべき役割が重要となつてきております。

私はこうした時に、議長

という要職にご選任をいただきました。もとより浅学非才の身であります、民主的

で公平公正な活力ある議会運営に努力をしてまいり、町民の福祉の向上に努

めてまいる所存であります。

町民各位の絶大なご支援と、ご協力を賜りますよう

心からお願ひ申し上げます。

町民の皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、就任の挨拶といたします。

議長を補佐する所存であります。

また、一議員といたしましても、地域住民の福祉向上と、町政の進展のために、渾身の努力をいたす所存でありますので、町民の皆様

今後のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

5月臨時会 審議案件

「専決処分」4件

承認9 西桂町税条例の一部改正

地方税法の改正に基づき条例改正するもので、施行期

日の関係上専決処分とした。承認10 西桂町国民健康保険

税条例の一部改正 承認9と同様

承認11 西桂町特別土地保有

税審議会条例の廃止 承認9と同様

承認12 平成14年度西桂町一

般会計補正予算第5号議定

地方交付税等、財源の確定

に伴うもので、補正後の歳

入歳出予算の総額を22億8

千450万9千円とする補

正予算です。支払期日との

関係上専決処分とした。

5月臨時会日程

9日全員協議会

運営方法の協議

同日本会議開会

(臨時議長 石原 滋)

「同意」1件

同意2 監査委員選任につき

同意を求める

渡辺 正一 議員

「選挙」2件

西桂町消防委員会委員選挙

当選 宮下 友義 議員

若林 泰置 議員

富士五湖広域行政事務組合

議会議員選挙

当選 勝俣 照雄 議員

滝口新一朗 議員

町議会議員 抱負を語る

町民に開かれた議会を目指します



渡辺正一 議員

21世紀初の統一地方選挙に当り、町民の皆様から多くのご支援を頂き、心から感謝申し上げます。地域住民の切実な声を町政に反映し、希望と誇りをもって暮らせる町造りを、また健全な町運営に取り組み、生産性の向上に努める所存です。宜しくご指導願います。



滝口新一朗 議員

この度の町議会議員選挙には多くの皆様方のご支援を頂き当選できました。心から感謝申し上げます。議員としての使命を自覚して、町推進の活き活き町興しを目指し、明るく健康で住みよい町づくりに努力してまいりますので、宜しくご指導をお願いいたします。



若林泰置 議員

町民の皆様のご支援により当選させて頂き心から感謝申し上げます。新人議員として住みよい町づくり及び地域住民の代弁者として行政へのパイプ役を行っていきたくと思っています。当町にも高齢化社会に対処した福祉の充実等に力を入れて頑張る所存です。



勝俣照雄 議員

多くの皆様のご支援を賜り、再度当選させて頂き、心より感謝申し上げます。4年間の経験を生かし、明るく住み良い町づくりのため、皆様の意見のパイプ役として、選挙時の公約であります「心と心のふれあい」を忘れず、誠心誠意努力していく所存であります。



梅原和男 議員

この度は町民の皆様からご支援を頂き、心より感謝申し上げます。10分の1の力ですが議会の責務と議員としての使命を自覚し、一生懸命やりたいと思います。公約通り情報の公開また、若い人たちの代弁者として頑張る所存です。皆様のご指導ご支援をお願いします。



宮下友義 議員

地方分権一括法が制定され、三年が経ちました。これは住民参加であり、自分で決めることであります。町民の声が町政に反映されなくてはなりません。皆様の声なき声が町に届くよう努力いたします。活き活き西桂のため皆様の声をお聞かせください。



郷田和美 議員

地域創造をテーマに活力ある地域創り実現の為町民の皆様と共に全力で取り組んでまいります。景気対策については大消費地東京に隣接した地理的メリットを活かした独創性豊かな企画立案を支持してまいります。若者にも夢の持てる街創りを一緒に推進しましょう。



小林隆芳 議員

この度の町議選には多くの皆様方のご支援を頂き、誠に有り難うございました。過去の経験を生かし議員相互の信頼関係を深め町の活性化を進め住民福祉の向上地域住民の声を執行部に伝えるパイプ役として住みよい町づくりに頑張りますので宜しくお願いいたします。

- 仮議席の指定
- (着席中の議席を指定)
- 議長選挙
- (指名推選)
- (議長 石原 滋)
- 議席の指定
- 会議録署名議員指名
- 会期の決定
- 副議長選挙
- (指名推選)
- (副議長 滝口幸雄)
- 常任委員会委員の選任
- 議会運営委員会委員の選任
- 議会広報編集委員会委員の選任
- 消防委員会委員選挙
- (指名推選)
- 富士五湖広域行政事務組合議員選挙
- (指名推選)
- 町長議案上程(同意2)
- 説明・質疑・討論・採決
- 町長議案一括上程
- (承認9/12)
- 一括説明・一括質疑
- 総務委員会付託
- 本会議休憩
- (各委員会正副委員長互選、閉会中の委員会継続調査事項確認)
- 連合審査会
- (付託議案審査)
- 本会議再開
- 付託議案総務委員長報告(承認9/12)
- 一括質疑・討論・採決
- 閉会中の委員会継続調査の申し出
- (総務委員会、建設文教委員会、議会運営委員会、議会広報編集委員会)

議長 石原 滋		副議長 滝口 幸雄	
総務常任委員会		建設文教常任委員会	
委員長 小林隆芳 副委員長 若林泰置 委員 梅原和男 郷田和美 石原 滋		委員長 宮下友義 副委員長 渡辺正一 委員 滝口新一郎 勝俣照雄 滝口幸雄	
総務、企画振興、住民福祉関係の調査・議案審査・請願陳情審査を行う。		建設、水道、教育関係の調査・議案審査・請願陳情審査を行う。	
議会運営委員会		議会広報編集委員会	
委員長 勝俣照雄 副委員長 郷田和美 委員 小林隆芳 宮下友義 若林泰置		委員長 渡辺正一 副委員長 滝口新一郎 委員 小林隆芳 宮下友義 梅原和男	

西桂町議会構成一覽表

役場の3階には、町議会の活動の場「議場」があります。議会は町民に開かれています。傍聴をしてみませんか。

議場紹介

(平成15年5月9日現在)

傍 聴 席

9番議員 小林隆芳		10番議員 石原 滋					
1番議員 渡辺正一	2番議員 若林泰置	3番議員 梅原和男	4番議員 滝口幸雄	5番議員 郷田和美	6番議員 滝口新一郎	7番議員 勝俣照雄	8番議員 宮下友義

演 壇

教育次長 藤江栄一	教育長 小佐野岩夫	保育所長 前田宗重	住民福祉課長 滝口武司	議長席	議会事務局	町 長 前田勝弘	総務課長 郷田盛直	収入役 川村吉則
						企画振興課長 奈良 謙	建設課長 渡辺 隆	水道課長 堀内達也

「専決処分」4件
承認9 平成14年度西桂町一般会計継続費繰越計算書の報告
継続事業の中学校建設事業費について、地方自治法施行令の規定により報告する。

6月定例会 審議案件

3日議会運営委員会 3日日本会議開会 町長所信表明 町長議案一括上程 (承認9、12議案30、34) 一括説明・一括質疑 各委員会付託 連合審査会 付託議案審査 建設文教委員会 所管事務調査 16日本会議再開 会期中の委員会事務調査 報告(建設文教委員長) 付託議案総務委員長報告 (承認9、議案30、34) 一括質疑・討論・採決 付託議案建設文教委員長報告(承認10、12) 一括質疑・討論・採決 町長議案上程(同意3) 質疑・討論・採決 議員発議上程(発議2) 説明・質疑・討論・採決 閉会中の委員会継続調査 議決 (総務委員会、建設文教委員会、議会運営委員会、議会広報編集委員会)	6月定例会日程
--	----------------

4年間 ご苦勞様でした

平成11年4月30日就任、同年5月13日開催の5月臨時会から議会活動が始まり、平成15年3月20日開催の3月定例会最終日で本会議は全て終了、同年4月29日をもって任期満了となりました。

4年間にわたる議会活動大変ご苦勞様でした。町では任期満了された各位の功績をたたえ、4月30日に感謝状贈呈式を開催いたしました。



退任された前町議会議員の皆さん

退任された 議員の皆さん

- 前田 憲信
高山三千男
高尾佐武郎
権守 文夫
故川村 俊夫
勝俣 照雄
宮下 友義
滝口 憲一
小林 隆芳
牛田 茂
小山 忠男
石原 滋
(議席順・敬称略)

国庫負担制度堅持のため国に対して意見書を提出

義務教育費国庫負担制度を「交付金化」「一般財源化」する措置反対及び学校事務職員・学校栄養職員を国庫負担の対象外とする措置反対に関する意見書(要旨)

義務教育費国庫負担制度は憲法の要請を受け、国の責任として子供たちが全国どこに住んでいても、一定水準の義務教育を保障するものとしてきわめて重要な制度であり、学校事務職員・学校栄養職員の適用除外も検討課題として取り上げられていますが、義務教育制度の根幹にふれるものであり、義務教育の推進に重大な影響を及ぼすことが必至であります。よって、教育の機会均等が引き続き確保され、義務教育費国庫負担制度の現行水準を維持・発展されるよう、学校事務職員及び学校栄養職員を国庫負担の対象外とする措置に対し、断固反対するものであります。

平成15年6月16日
提出先 文部科学大臣、財務大臣、総務大臣

町村自治の確立のために国に対して意見書を提出

町村自治の確立に関する意見書(要旨)

現在地方制度調査会においては基礎的自治体のあり方等が審議検討されているが、「西尾私案」は町村の自己決定権を踏みにじり住民自治を否定するものであり受け入れることが出来ません。よって次の事項について善処方を強く要望します。

- 1、国は地方自治制度の検討にあたっては、町村の自己決定権及び住民自治を尊重し、町村自治の確立を前提とすること。
- 2、早急に自治の基盤である税財政制度の将来像を明らかにし、「税財源の地方分権」を早急に実現すること。

平成15年3月28日

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、
経済財政政策担当大臣、衆議院議長、参議院議長、
地方制度調査会会長

承認10 平成14年度西桂町簡易水道特別会計継続費繰越計算書の報告

承認11 平成14年度西桂町簡易水道特別会計繰越明許費繰越計算書の報告

承認12 平成14年度西桂町水道特別会計繰越明許費繰越計算書の報告
承認11と同様。

「条例」2件
議案30 西桂町手数料条例の一部改正
住基カード発行手数料の追加に伴う改正です。

議案31 西桂町国民健康保険条例の一部改正
別記説明

「補正予算」3件
議案32 平成15年度一般会計補正予算第1号
別記説明

議案33 平成15年度老人保健法特別会計補正予算第1号
別記説明

議案34 平成15年度三ツ峠グリーンセンター事業特別会計補正予算第1号
別記説明

「同意」1件
同意3 西桂町公平委員会委員選任につき同意を求める



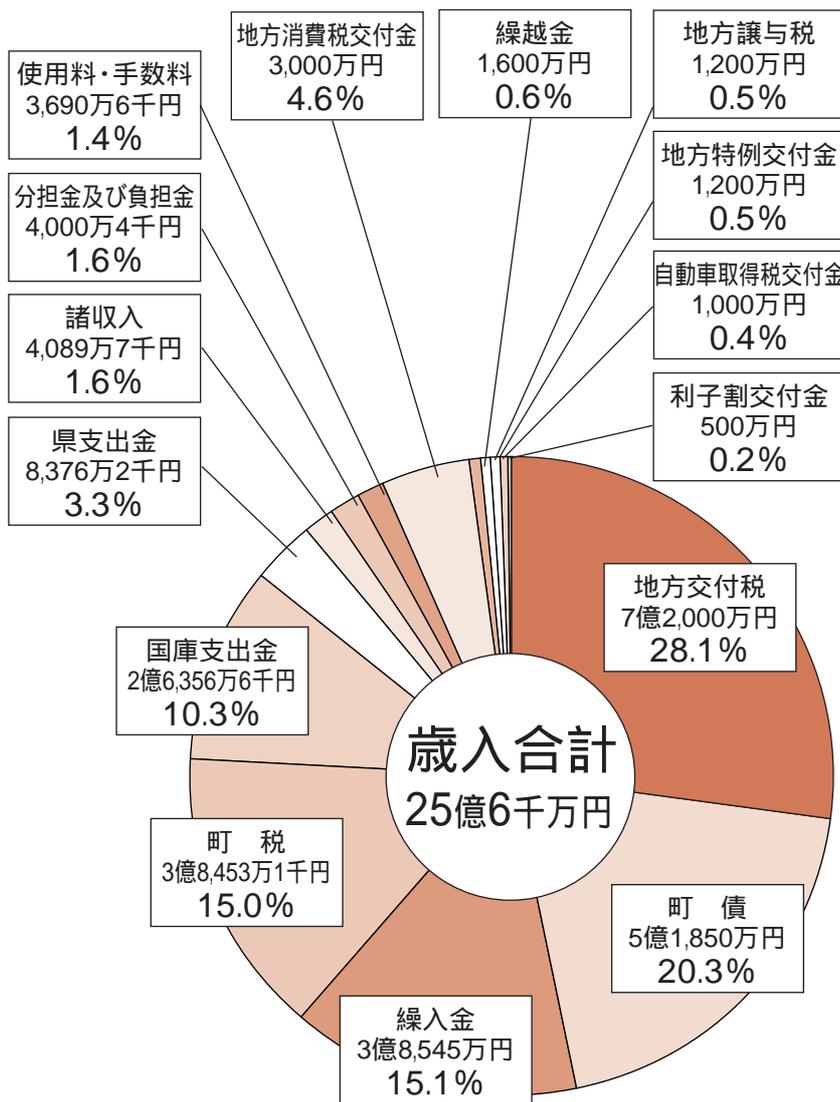
渡辺英一郎 委員

「議員発議」1件
意見書提出、別記

での授業開始予定!

3月7日本会議・連合審査会

平成15年度一般会計当初予算



問 防火水槽設置のための補助金が計上されていますが、2ヶ所はどこに設置するのですか。
総務課長 分遣所西隣の土地と郷土公園の2ヶ所です。

問 料配付する予定ですか。
総務課長 これから配付するところですが、町内の全戸概ね1,470戸ほど、及び県内の図書館に配付する予定です。
問 防災無線親局の更新理

由と、設備の詳細は。
総務課長 現在のものは昭和58年に設置したもので老朽化しており、壊れた場合の保証がございません。県からの補助金をいただく中で整備を図っていきます。
総務課員 アナログ方式も残した中で、アナログ・デジタル方式の機械を採用す

るといふことです。
問 中学校舎解体後、広くなるためヘリポートとして使用できるのではとのことでした。再度町長のお考えをお聞きしたい。
町長 私としてはいいと思っておりますが、正式なものとなりますと県とも協議していかねばなりません

ん。前向きに対処していきたいと思えます。
意見 災害時等の緊急対策としては是非対応をお願いしたい。
問 ゴミ処理、し尿処理等の起債償還負担金はいつまで負担するのですか。
企画振興課長 ゴミ処理場については15年間の償還期間、し尿処理場については平成18年度までです。

問 河川水質検査の箇所は。
住民福祉課長 天の滝、富士見橋付近、YLO会館付近の3ヶ所です。
意見 河川の浄化、美化に富士吉田市等の上流市町村とデータを見た上で連携を取りながら取り組んでいただきたい。
住民福祉課長 桂川流域町村の連携により図っていきたいと考えています。
問 ゴミ処理場の年間経費15年間でどれくらいになるのですか。また、西桂町の負担割合は。
企画振興課長 予算にございます、年間1千33万円、

3学期から中学校新校舎

15年分の経費です。全体の7・1%が西桂町の負担割合です。

問 県単小土地改良事業、2千950万円の工事箇所を教えてください。

建設課長 小沼、長塚の延長240m、幅5・0m、両脇に0・5mの水路をつける場所です。

意見 有害鳥獣防護柵補助金が50万4千円計上されています。被害状況を把握するために実態調査や被害状況調査の施策を考えていただきたい。

企画振興課長 猿の被害は人的なものもあって県にお願いし、群れの調査をしました。今後も引き続き対策

を講じていきたいと思えます。

企画振興課長 被害状況調査については都留から河口湖までの連絡協議会を設置して取り組んでおります。また、東京農大で御坂山系の猪の実態調査をしていますので、15年度には資料が出てくるものと思えます。

町からの補助金については電柵等で、概ね5戸を束ねたほ場として補助金を出していく計画です。

意見 県や近隣市町村との同調歩調をとるとのことですが、町独自に実態調査をし、対策を講じてください。

企画振興課長 広域的に対応することが大事であり、

専門的な方の意見も聞いていきたいと考えています。

企画振興課長 平成15年度も3年目なので、引き続き実施していきます。

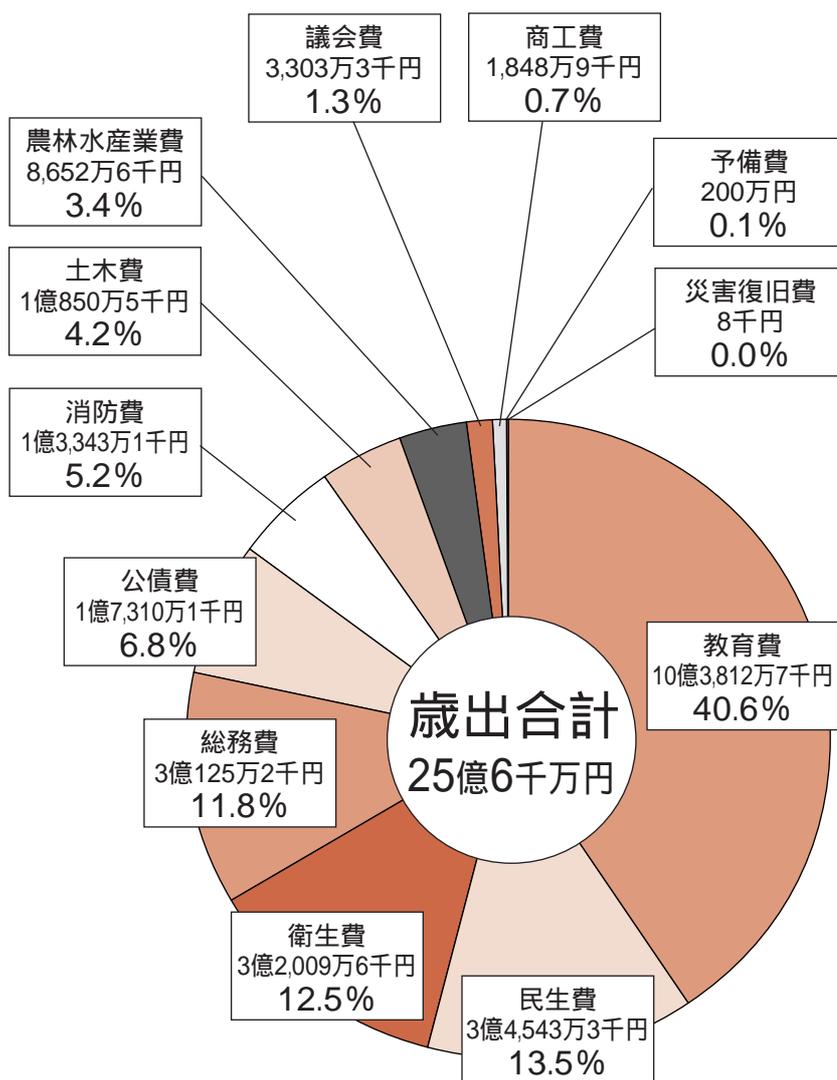
問 都市公園台帳作成委託とはどのような内容ですか。

建設課長 平成14年の3月に都市公園条例が制定されたことを受けて、町内9ヶ所の公園の遊具、面積等の台帳を整備するものです。

意見 中学校工事について、町民からは議員も工事に目を光らせなければダメだとのことと言われました。建設課・教育委員会は落ち度のないよう、監督していただきたいと思えます。

教育次長 毎週木曜日の午後、教育委員会、建設課、中学校校長、中学校教頭、及び設計業者、施工業者で工程会議を開催しています。

意見 業者の指導を厳しくしていただきたい。



防災行政無線親局を更新

— 防火水槽新設と合わせて防災基盤を整備 —



更新予定の防災行政無線親局

平成15年度 一般会計補正予算ほか 全議案が全員賛成にて原案承認、可決される

3月定例会議・連合審査会

平成14年度一般会計4号補正予算

提案理由

歳入歳出の総額に1億2千921万5千円を追加し、22億9千817万5千円とするものです。

歳入の国県支出金については、事業費確定に伴う交付内示によりそれぞれ追加・減額しています。町債の臨時財政対策債については、5千10万円追加計上しました。この起債は、地方交付税の代替措置として充当される性格のもので、元利償還金の交付税措置とも100%という起債です。歳出については財産管理費において公共施設整備振興を図るため、公

共施設整備基金積立金に2億1千万円を追加計上しました。また、中学校建設事業費においては、入札結果等により2千636万7千円減額更正しました。

中学校建設の財源内訳は

臨時財政対策債は後年度に交付税で100%戻ってくるのですが、義務教育施設整備事業債についてはどうですか。また、

教員住宅が何部屋あつて1部屋いくらなのか、現在何部屋の利用があるのですか。

総務課長 義務教育施設整備事業債については国庫補助、県補助を除いた残額に対しての起債です。

総務課員 事業費4億3千

3月定例会議 審議案件

「議決案件」1件

議案45 都留市・西桂町・秋山村・道志村合併協議会設置について

別記説明

「承認案件」6件

承認3 山梨県市町村自治センターを組織する地方公共団体の数の増減について

市町村合併に伴う町村数の変更による。

承認4 山梨県町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減について

承認3と同様。

承認5 山梨県町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び山梨県町村総合事務組合規約の変更について

承認3と同様。

承認6 山梨県町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加、共同処理する事務の変更及び規約の変更について

承認3と同様。

承認7 山梨県町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増減につ

厳しい財政下、更なる歳出抑制を

一般会計当初予算賛成討論



高山三千男 議員

平成15年度一般会計予算は、歳入歳出25億6千万円で平成14年度と比較して4億5千318万9千円の増額となる超大型の当初予算であります。歳入では国や県の補助金を積極的に取り入れ、根本的な部分を改善し限られた財源の中、効率的に配分をし活用を図っている町長を始め執行部の意図が反映された内容となっている。歳出では継続事業の中学校校舎建設事業の経費が計上され、本年度予算では旧校舎解体費、学校庁用備品費、竣工式経費並びに管理業務委託費が計上され12月25日の完成に向けて事業が進んでいる。



次代を担う子供達の交流

また本年度に防災行政無線親局の更新や、耐震性貯水槽2基の新設が予定されています。今後地方交付税、国庫補助金の削減などますます厳しくなると予想される中、更なる歳出抑制に努めていただきたいと切に願うものであります。

中学校建設や国際化への取り組みなど次代を担う子供たちの期待は大きく、今後とも予算執行にあたり、町長及び執行部に更なるご活躍をお願いいたします。

3月定例会は平成15年3月7日に招集され、同日に本会議、この後会期中に連合審査会、本会議が開催され、14日間の会期をもって、20日に閉会いたしました。

町執行部より議決案件1件、承認案件6件、条例12件、補正予算7件、当初予算7件、同意1件、議員発議による条例1件、意見書1件が提案され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。

固定資産税の増額理由は

問 固定資産税は前年度比7%の増となっていますが、評価替えがその理由ですか。
総務課長 前年度において当初予算積算時に財源留保をしておいたもので、評価替えが前年度比増の理由ではありません。

36万1千円に対して、国庫補助金を除いた90%、2億2千910万円を計上いたしました。交付税の対象額は1億3千130万円で、そのうちの7千807万4千円が交付税算入される見込みです。
教育次長 1階が4部屋、2階が3部屋で、家賃については1階が8千円、2階が1万円です。現在、満室となっています。

問 中学校建設の財源内訳を教えてください。
総務課長 国庫補助金3億1千万円、起債5億800万円、そのうち半額が交付税算入される見込みです。

除雪対策費は

問 評価替えは何年に1度行うのですか。
総務課長 3年に1度です。

問 除雪経費として80万円が追加計上されていますが、トータルで200万円くらいですか。大雪は5回ほどでしょうか。
建設課長 当初は115万2千円、年3回の見込みで計上しましたが、これまでに5回除雪を行っています。

問 一部凍結している場所もあつたようですが住民からの苦情はあつたのですか。
建設課長 業者も我々も一生懸命やっているところであり、他の市町村には誇れる内容かと思えます。住民からの苦情については「家の所の除雪が遅い」との苦情が3件ございましたが、幹線道路から行つたため、少し待つてほしいと説明いたしました。道路の凍結については建設課の職員で対応したところです。

いて
承認3と同様
承認8 山梨県町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増減及び組合規約の変更について
承認3と同様。

「条例」12件

議案4 西桂町税条例の一部改正
地方税法の改正に伴う改正

議案5 西桂町手数料条例の一部改正
議案4と同様。

議案6 西桂町消防団員の定員
任免、給与、含む等に関する
条例の一部改正
常備消防設置に伴う消防団員
数の減少。

議案7 西桂町条例の用語等の
整備に関する措置条例の制定
町条例の用語の整備を図るた
めの条例制定

議案8 西桂町誌編さん委員
会設置条例の一部改正
町誌編さん業務の所管替えに
伴う改正

議案9 西桂町国民健康保険
例の一部改正
健康保険法の改正に伴う改正

議案10 西桂町ホームヘルパー
派遣手数料条例の一部改正
介護保険法の改正及び障害者
に対する支援費制度が導入さ
れることによる。

議案11 西桂町いきいき健康福
祉センター設置及び管理運営
に関する条例の一部改正
議案10と同様。

議案12 西桂町支援費支給条例
の制定
平成15年4月からの支援費制
度の施行に伴う条例制定

(調査) 今後の介護保険料算定の基準は

(結果) 県との協議・分析の中で適正な料金を算定

住民福祉課長概要説明 高齢者保健福祉計画と介護事業計画については、従来別々の計画でしたが、関連性が高いことなどから一体化して取り組むことがより効果的であるという点で、一体的な計画という形で作成しました。両計画及び中期介護保険料案については

高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画のそれぞれの計画については概ね適正であることを確認いたしました。また、今後の介護保険料算定については高齢化の推移等を踏まえ、県との協議、分析を行った結果の金額であり、算出根拠についても適正であることを確認いたしました。

県との協議も終了しており、2月末には懇話会においても協議が終わっています。**住民福祉課員概要説明** 計画策定の趣旨は同じ高齢者の人に対して行う行政サービスであり、福祉・保健・介護が一体となつて計画を策定しました。計画期間は平成15年度から平成19年度までの5年間です。高齢者の意向としては老後を在宅で過ごしたいという希望が強く、その実現のために総合的なサービスを提供して

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の施策の基本理念

住み慣れた地域・家庭で自立的に暮らせるサービスの展開

病気や寝たきり・痴呆の予防及び介護の軽減

専門職と家族・地域の人々が連携した効率的なサービス提供

地域活動、まちづくりへの参加を通じた生きがいづくりの達成



いくことが求められています。また、介護保険料の改正については、町としては今後の高齢化の推移、要介護、要支援者数の確かな把握により適正な需要見込のもとに保険料を算定したものです。**問** 老健施設や特養へ入所するための資格や介護度は、**住民福祉課員** 終身施設の特養については介護保険の認定が付けば入る資格がありますが、在宅で生活できない高齢者のための生活の

場の提供ですので、一人暮らし老人で介護度の高い人、痴呆で生活できないような高齢者を優先します。次に老人保健施設については、介護度1があれば入所できますが、3ヶ月を限度とした入所になります。次に、療養型施設については、病気の療養のために入るといふ趣旨があり、医学的な管理が必要ということで、介護度2以上の方が入所できます。**問** 90歳代で介護度4の人でも、3ヶ月で老健施設を出されたようです。なぜ、介護度が重い人でも出されなければならないのか。**住民福祉課員** 老健施設というのは終身の施設ではなく、ベッドを循環で空けていかないと次の方が待っている状況です。ケアマネージャーを中心とした総合的な在宅介護で賄っていたものが理想です。**問** 従来から特養は申込順だから先に申し込んでおいたほうが良いとの話がある。

このような申込順は法律改正で変わったのか。**住民福祉課員** 現在では申込順ではなく、一人暮らし老人とか、痴呆とかいうように優先順位による入所判断に変わっています。**問** 当町の介護サービスは、認定審査により等級が決まつてから手を差し伸べるといふことではなく、認定審査と平行してサービスを提供していただきありがたいと感じています。今後このようなサービスをお願いいたします。また、介護に係る正当な請求以外に不正な請求があるとの事例を目にしていますが、当町や県においてこのような事例があるのですか。**住民福祉課長** 介護認定を受け、その後介護サービスを受けている方について、不正な支払いはございません。また、当町においては介護認定審査から認定までの1週間余り、保健師を中心としたサービスを実施しています。

平成15年度 予算の主な事業

活・活西桂建設のための重点施策

事業名	概要	予算(単位:千円)
自然との共生づくり		
環境に配慮した河川空間の整備(建設課)	揚川水路改修工事(新規)	200万0
循環型地域社会の形成・生活環境問題の解決(住民福祉課)	廃棄物対策事業、ゴミ収集委託、資源化物回収委託、粗大ゴミ最終処分委託、不法投棄処分委託、ペットボトル処理、電動生ゴミ処理容器補助、EM菌用生ゴミ処理容器補助、ゴミステーション設置改良補助、生ゴミ処理ボックス補助、合併処理浄化槽設置整備補助、桂川クリーンキャンペーン、寿クラブ町内清掃	2,132万2
コミュニティづくり		
健康・生きがいづくり活動の活性化(住民福祉課)	健康づくり、乳幼児医療費助成、子育て支援事業、その他保健事業、ボランティアコーディネーターの設置、生きがいづくり活動	3,696万3
子育て支援方策の推進(住民福祉課・保育所)	延長保育、乳幼児保育促進、一時保育障害児保育、児童館運営、放課後対策、母親クラブ支援、町と地域団体の一体化した子育て支援社会の構築、母と子の食生活共同体験	1,461万2
民間とともに進める介護サービスの充実、地域内交流の促進(住民福祉課・社協)	社会福祉協議会での介護予防事業(通所サービス、生活援助サービス等)、各種在宅福祉サービス(一人暮らし老人への訪問理髪、食事サービス、寝具クリーニング)、精神障害者居宅生活支援事業(新規)	759万6
高齢者雇用の促進(企画振興課)	桜の里管理事業(新規)、三ツ峠そばの芽栽培事業、三ツ峠体験工房運営事業	1,060万4
育ち学ぶ環境づくり		
教育施設の充実と地域開放の促進(教育委員会)	中学校校舎建設、小学校プール屋根ガラス取替工事(新規)	8億4,231万5
個性を育む学校教育の推進(教育委員会)	小・中学校でのインターネット利用、小・中学校SSC事業(授業支援者)、英語助手の活用	2,211万9
地域ぐるみの青少年育成活動の活性化(教育委員会)	青少年育成総合対策事業(生活体験・自然体験・家庭教育セミナー)、青少年カウンセラーによる教育相談	258万1
生涯学習機会の拡充、生涯スポーツの振興(教育委員会)	趣味・生きがいを学ぶ各種教室、IT講習会、社会教育学級、生涯スポーツ教室	450万6
活 力 づ く り		
都市部との交流に資する農林業振興(企画振興課)	特産品開発、農村写真コンテスト、有害鳥獣防除事業、そば打ち腕自慢大会、講座・教室交流体験事業、サツマイモ掘り・夏イチゴ等収穫体験、ホタル祭り	432万1
遊休農地の活用、地域活動グループ支援事業(企画振興課)	共同農園整備・貸付、水稻振興対策事業、中山間地域等直接支払制度推進事業、生活改善グループ細会助成、りんご研究会助成、みつとうげ手織りの里グループ補助	221万1
商工業の振興(企画振興課)	商工会補助、織物協同組合補助	1,050万0
グリーンセンターにおける交流拠点の形成(企画振興課、センター)	ふれあい館利用者拡大事業、施設管理費、そばの芽・そばの芽茶販売事業、水販売事業	3,147万7
ふるさとづくり		
ふるさと景観の整備(企画振興課)	桜の里管理事業、松くい虫対策事業	267万1
農業基盤の整備(建設課)	県単小土地改良事業[農道長命橋3号線新設工事(新規)]	2,950万0
都 市 づ く り		
狭隘な道路及び橋梁の改良・整備、町営住宅の更新(建設課)	尾尻線側溝改修工事、小沼中央線側溝改修工事、小沼四方内2号線・小沼郷土線舗装工事(新規)、尾尻橋補強設計委託(新規)、入田団地浴室改修工事(新規)	3,140万0
ユニバーサルな町づくり・交通づくり(総務課)	防犯灯設置工事・区要望分10ヶ所、交通事故未然防止のためのカーブミラー設置等	259万5
公共施設の整備・更新(総務課)	建築物維持保全調査	45万7
簡易水道事業の推進と経営の強化(水道課)	新高区配水池築造、配水管整備事業、配水管修繕事業、配水管測量設計委託(新規)、町内漏水調査	2億1,371万8
公共下水道事業の推進(水道課)	公共下水道管渠布設工事、公共下水道管渠マンホール設置工事、公共下水道実施設計等委託、合併施工に伴う負担金等	1億5,273万5
地域防災の推進(総務課)	消防防災施設整備事業(耐震性貯水槽新設工事2基)、防災行政無線親局更新(新規)	5,084万0
参加と連携づくり		
職員研修・人材育成推進(総務課)	役場職員自主研究グループ育成助成、山梨県市町村職員研修所管理・研修負担	103万9
国際理解の推進(企画振興課)	中国・桂林市靈川県との国際交流	317万6
地域情報化の推進、総合行政システムの拡大(総務課)	インターネットによる情報の受発信、総合行政システム及び住民基本台帳ネットワークの整備	2,110万3
町民主体の体制整備、情報公開・行政評価への取り組み(企画振興課、総務課、教育委員会)	市町村合併研究調査会(新規)、ふるさと夏祭り、町例規集のデータベース管理、行政手続事務の明確化(新規)	923万4
平成15年度 配当事業経費 合計		15億3,159万5

の合併協議会設置に賛成

2月20日及び3月5日特別委員会

平成14年12月定例町議会において継続審査といたしました（詳細は前号6ページから9ページに掲載）都留市・秋山村・道志村との合併協議会設置について、2月20日及び3月5日に「合併協議会設置に関する特別委員会」を開催し、町執行部から詳細な説明を受けると同時に町民の皆様から「議会ご意見箱」という電子掲示板に様々なご意見を頂き、合併協議会設置については参加する方向で特別委員会の意見集約を行い、委員会は役割を終えました。

なお、意見集約を受けて、3月7日開催の3月定例町議会において都留市・西桂町・秋山村・道志村合併協議会設置議案は、全員賛成にて可決されました。



秋山村議会において同議案が否決されましたので、1市1町2村の法定合併協議会は7月現在設置されておりません。



合併協特別委員長
小山忠男 議員

2月20日質疑

問 町税が2千万円減って、交付税が1億円ほど減って、その穴埋めは地方債で賄うのですか。

総務課長 16年度以降については交付税に代わる措置として臨時財政対策債が来ると仮定していきまして、最大2億の交付税減収分をこの臨時財政対策債で賄うこ

とになるかと思えます。

問 合併しない場合はそれ以上に交付税が減らされるということですか。

総務課長 我々が見ているのは最大減らされても現在減らされている2億円がというように見ておりまして、合併しないからより以上に市町村をいじめるような措置はとらないのではないかと思っています。

収入役 総論的に研究している本などを見ますと、合併と交付税の漸減は別問題で、交付税の漸減については国の財政上の事情で減ら

さざるを得ない、ということとでございませう。

問 合併特例債の使いみちを具体的に教えていただきたい。

企画振興課長 合併特例債は、合併から10年間、市町村建設計画に基づいて実施され、かつ合併に伴って特に必要となる事業について、借金をして事業を行うことができるかとあります。

問 特例債の中で、地域によって人口とか面積に違いがあるわけですが、人口や面積が特例債算定に加味されるのですか。

企画振興課長 合併後の人口、増加人口、市町村数が特例債算定に加味されます。ただし、交付税算入につきましては、面積とか財政指標が算入基礎になっていきます。

意見 当初、法定協議会へ参加することによって合併ありき、脱退は出来ないと言っていることを執行部が言っていて我々議会としては間違った情報のもとでスタートした特別委員会だったが、正しい情報が得られた今となつては、法定協議会には参加しておいてその中で代表が行って議論をして、合併するしないはそこで決めたらいいじゃないかと思っております。

問 協議会を脱退する際の条件があつるかと思えます。その条件について教えてください。また、2つの合併協議会と協議することもあるかということについてわかりやすく説明いただきたい。

企画振興課長 脱退をする

◀ 9ページからの続き ▶

議案13 西桂町中山間地域活性化推進基金条例の廃止
基金の目的を達成したための廃止

議案14 西桂町三ツ峠グリーンセンター交流促進施設の設定及び管理に関する条例の一部改正

グリーンセンターの利用促進のため夜間入浴料等の改正

議案27 西桂町介護保険条例の一部改正

介護保健福祉計画の見直しによる利用料の変更。

「補正予算」7件

平成14年度各会計補正予算

別記説明

「当初予算」7件

別記説明

「同意」1件

同意1 固定資産評価審査委員

選任につき同意を求める

「議員発議」2件

発議1 西桂町議会委員会条例

の一部改正

議会議員の定数を定める条例

の改正に伴い委員会の定数を

変更する必要が生じたため

発議2 町村の自治に関する意

見書

別記説明



渡辺春明 委員

都留市・秋山村・道志村と

条件についてはありませんが、最終的な判断をする時に相手側が納得できるような住民アンケート調査結果等の理由をつけるべきだと思います。また、2つの合併協議会については上九一色村が良い例だと思います。村を分村しても河口湖町側と甲府市側の2つの合併協議会に入っていますね。

意見 西桂の一番悪いところは、今まで話もせずにとつちに決めるのかグラグラとしている状況がありましたが、最終的にどうするかということを決める段階としては合併協議会に早急に参加をして議論をした方が良いと思います。住民の方で一番心配になっているのは諸々の税金がどうなっていくのかということのように思いますので、そういうことについても合併協議会を立ち上げれば具体的な議論ができると思いますので、なるべく早い時期に参加をして議論をすべきだと思います。

意見 協議しないことには何も案が出てきません。合併するしないはその後のことだと思えますので、協議会に入るべきだと思います。**意見** 合併するしないは町民が決めることであって、協議というものはしなければならぬと思います。協議をするための会については設置していただき、前に進んでいただきたいと思っています。

委員長 協議会に加入して議論をしていくという方向だということを感じました。今日は委員も2名欠席しているけれども、全員出席の中でもう1度委員会を開きたいと思っています。

意見 ゴミ処理やし尿処理火葬場等の問題については現在は富士五湖広域事務組合で行っていますが、こういった問題についてどうしていくべきかということをして合併協議会の中で議論すべき問題だと思います。そういうことを議論するための合併協議会です。

意見 協議会に参加しなければそのような議論も出てこないということですね。**3月5日質疑**
意見 合併協議会に参加し協議のためのテーブルづくことについては賛成です。ただし、合併や合併の枠組みについての住民意識調査が当町においては行われておらず、現時点では民意の把握ができていないので、住民意識調査を行っていたきたいと思っています。

意見 協議会参加が先か、住民アンケートが先かという議論がありますが、合併協議会に参加した後、住民アンケートを実施すべきだと思います。

意見 説明が足りませんが、現在では私としても合併協議会加入後に、合併の可否や合併の枠組み等についてのアンケート調査を行っていただきたいと思っています。

議会ご意見箱「合併協議会設置に関する掲示板」へのご意見・ご感想、ありがとうございました。皆様からお寄せいただきましたご意見等は全議員に配布し、2月20日及び3月5日の合併協議会設置に関する特別委員会での質疑の参考となりました。今後も新しいテーマで皆様からご意見・ご感想を募集する予定ですので下記ホームページにアクセスをお願いいたします。

<http://www.town.nishikatsura.yamanashi.jp/>



3月定例会日程

2月28日議会運営委員会
7日日本会議開会

閉会中の合併協議会設置に関する特別委員会議案
審査報告
町長所信表明
町長議案一括上程
(承認3、8、議案4、26)

一括説明・一括質疑
各委員会付託
連合審査会
付託議案審査

11日

11日

公共事業現場視察
総務委員会事務調査
14日日本会議再開
町長議案一括上程
(議案27、29)

説明・質疑
総務委員会付託
連合審査会
付託議案審査

20日日本会議再開

委員会事務調査報告
付託議案総務委員長報告
(承認3、8、議案4、17、20、24、27、29)

一括質疑・討論・採決
付託議案建設文教委員長報告(議案18、19、25、26)

一括質疑・討論・採決
町長議案上程(同意1)
説明・質疑・討論・採決
議員発議上程(発議1)
説明・質疑・討論・採決

平成16年度の下水道供用開始に向け 受益者負担金等の運用制度の確立を図る

前田町長
所信表明

平成15年6月定例会議



ボランティアによる小学生稲作指導

21世紀を迎え、地方分権の時代においての町づくりは、町民と行政が手を取り合ってお互いの理解のもと、協働して進められることが求められているところであります。今後も皆様のご協力を賜りたいと存じます。

コミュニティづくり

身体障害者、障害児及び知的障害者に対する支援費制度についてですが、本年4月より支援費制度が実施され、2ヶ月が経過したところです。利用状況は、5月末において、施設サービスで14名、在宅サービスで5名の方が利用しています。今後も障害を抱えた多くの方々の利用も考えられるため、西桂町社会福祉協議会との連携を図る中で、利用

体制の整備を行なっているところです。

育ち学ぶ環境づくり

「教育施設の充実と地域開放の推進」ですが、西桂中学校校舎建設工事も予定通り進み、今年12月25日には立派な校舎が完成することになります。「個性を育む学校教育の推進」ですが、新学習要領にのっとりた新教育課程は2年目を迎えました。授業時数の削減等によつて生ずる「学力低下」を懸念する声、「ゆとり教育」と言いながら、教師も児童生徒も以前より忙しくなったと言つような声が聞かれる中、当町では教育委員会会で提示した「平成15年度・西桂町学校指導重点」を柱に、「生きる力」を育

むための基礎基本の定着、個性の伸長、特色ある学校造り等に着実な歩みを進めております。「地域ぐるみの青少年育成活動の活性化」について、完全学校週5日制の対策として、教育委員会・青少年育成西桂町民会議・町のボランティア活動を行つておられる方々とも連携し、土曜日の定期的教室を開催しています。学校

では学べない「地域に密着した自然や人との出会い体験」、「創造の場づくり」等、これまで以上の活動を行うべく努力してまいります。

活力づくり

「都市部との交流に資する農林業振興」について、産地形成推進事業のそばの芽・そばの芽茶の出荷は、

順調に推移しています。現在は、そばの芽を粉末にした特産品の開発を関係者で

進めています。遊休農地を利用して行なわれる農業セミナーについては、農業委



信号機設置が急務の事故多発地点



土曜日開催の火おこし体験



カカボ先生ご苦労様！

15年度
主な補正予算

倉見地内の町道拡幅に260万5千円計上

会 計 名	補 正 額	補正後の予算総額
議案32 一般会計1号補正	388万8千円	25億6千388万8千円
<p>倉見峰岸白山線拡幅工事及び土地購入費の追加 260万5千円 倉見地内の狭隘な町道解消のための土地購入及び工事費の計上で、施工延長は26mです。</p> <p>新任英語助手受け入れ経費の計上 27万5千円 1学期をもって退任する英語助手クリストファー・カカボ先生の後任者の受け入れ準備としての、備品購入費等の計上です。</p> <p>奉仕活動・体験活動推進事業費の計上 40万8千円 県からの委託金を受けて、子供たちが土曜日にYLO会館を拠点とした様々な体験活動を行うための経費です。</p>		
議案33 老人保健法会計1号補正	265万1千円	3億9千325万5千円
<p>過年度負担金償還金の返還金の追加 265万1千円 社会保険診療報酬支払基金から過年度に超過して交付された医療費交付金の返還分です。</p>		
議案34 グリーンセンター会計1号補正	17万円	6千703万8千円
<p>備品購入費の追加 17万円 食材提供施設（パーベキュー場）への湯沸機の設置で、財源については前年度繰越金で賄います。</p>		

都市づくり

「ユニバーサルな町づくり・交通づくり」について、交通安全対策事業として、かねてより県に要望していた国道139号・中央道交差点所への信号機設置について、過日、県警規制課より現地確認の調査があり、国土交通省富士吉田出張所都留警察署等、関係機関で協議に入りました。「公共下水道事業の推進」について、平成16年度供用開始にあたり、運用方法、受益者負担金の賦課及び使用料金等について条例等を整備する必要があります。このため、去る5月26日に第1回西桂町公共下水道運営審議会を開催したところであり、今後、審議会の答申を踏ま

参加と連携づくり

「総合行政システムの拡大」の住民基本台帳ネットワークシステムについてですが、本年8月25日から全国で一斉に開始されることの広域交付に向けて、富士吉田市との間で2次テストを実施しましたが、トラブルもなく順調に推移しています。また、戸籍のオンライン化に向けての準備も進めているところです。

「町民主役の体制整備」について、市町村合併については、現在のところ、都留市・西桂町・道志村の職員による研究会が開催されており、3市町村の現状報告書が今月中には作成できると報告を受けております。また、合併に関するアンケート調査も実施したいと考えております。

北富士演習場周辺施設水道設置事業の概要は

飲料水安定供給のための施設整備

意見 この事業については終期末定のようにですが、国庫補助がある限りこれを進めていただきたい。

問 総事業費や事業計画、補助金の総額を示せるか。
水道課長 平成14年、15年度の事業は確定していますが、その後の計画は確定していません。

問 国の補助がなくなれば、
水道課長 防衛庁の補助事業以外にも町単独事業があり、継続して行います。

総務課長 これは北富士演習場周辺施設水道設置事業で、防衛庁から西桂町の整備事業について、忍野村、山中湖村、富士吉田市にも協力していただき、この事業が採択されました。

収入役 全体事業としては耐震タンク、自動遮断弁装置、発電装置等含め厚生省の基準で、水圧2キロ以上で、安定給水が出来ます。総事業費はおよそ7億8千万、うち国庫補助4億7千万くらい、これで40年くらいは安定給水が可能です。

国民健康保険税 条例の一部改正

問 この税額改正により1年間の増収見込額は。
住民福祉課長 500万円ほどの調定見込です。

問 500万円ではまだまだ不足ではないか。近い将来に再値上げは。
住民福祉課長 不足を補うためには1万円ほど税額を上げなければならぬが、負担が大きく、医療費の動向を見ながら考えていかなければならない問題です。

意見 税額の改正で、啓発活動を行うべきだ。
住民福祉課長 各世帯に国保のパンフレットを配布してPRを行い啓蒙します。

平成14年度 簡易水道特別会計 継続費繰越計算書

問 3月のうちに30%の金額を払えなかったのは。
水道課長 繰越明許の措置をとり、交付決定を待ちました。国からの補助金交付決定が遅れたためです。

問 この事業は平成15年度で完了か。
水道課長 来年度も工事を引き続いて行い、継続していきます。

問 防衛庁の補助の有無に係らず実施か。
水道課長 事務段階では概ね可と認識しています。

問 16年度で完成か。
水道課長 17年度以降の事業も視野に入れてます。

**平成15年度
一般会計補正予算
第1号**

問 桂川公園の火災で、水車小屋の修復は。
建設課長 燃えない素材で、景観を考慮して検討します。

問 花火をしていたものは、中高生と聞くが、再教育願いたい。
建設課長 人物の特定は警察の管轄で、町の対応としては被害届を出し、花火をしてきた者が確認されれば保護者に対し賠償も含めた話をします。

意見 再び繰り返されないよう、厳しい措置をとっていただきたい。
問 花火等について小中学生にどのような指導をして

いるのか。
教育長 花火だけにとどまらず、他人に迷惑のからまないよう文書をもって学校へ指示をし、安全な場所へかつ、他に迷惑がからぬように、校長に対して直接指示をしました。

問 新英語助手受け入れは、
教育次長 自治体国際協会（JET）の指導で2ヶ国語受信が可能なテレビ、ビデオ等、新規設置が必要で機器の購入をします。
問 県支出金260万円減額の理由は。
総務課長 県支出金として計上していた防火水槽関連の補助金を国庫支出金に組替えたためです。

平成15年度 一般会計補正予算ほか 全議案が全員賛成にて原案承認、可決される

6月定例会本会議・連合審査会

(調査) 中学校校舎建設事業の進捗状況は

(結果) 生徒用の机・椅子も新しいものに

本件に関しては概ね適正に事業が進捗していることを確認いたしました。教育長よりこれまでの経過説明を受け、また、教育次長より事業の概要説明を受けた後、質疑を行いました。

委員より、生徒が使う机や椅子についても新しい備品を備えてほしいとの意見が出されております。



急ピッチで進む中学校校舎建設工事

教育長経過説明 平成12年9月に中学校建設委員会を立ち上げ、委員会を中心に議論検討を重ね、今日に至っております。委員会の中で特に議論されたのはどのような学校、校舎を造っていくかということを中心に検討議論をなされ中学校建設にあたってのコンセプトについて3点町長に答申し、出来上がっております。1点目は楽しく学べる明るい、広々とした、語らいの出来る校舎、2点目は中学校が今後進める、生涯学習の拠

点になる、地域へ開放できる部分を区別できる校舎を目指しました。3点目は21世紀の学校教育に耐えられる、情報化時代に十分に対応できる施設設備を備えた学校を目指しております。**教育次長概要説明** 工事概要ですが、町では仮設校舎にも多くの予算がかかるので格技場、テニスコートを壊して建築をしています。建築主体工事ですが、構造は鉄筋コンクリート3階建て、建築面積は1,802・13㎡、延べ床面積は

4,220㎡となっております。請負業者は川上建設・富士急建設共同企業体が実施しております。次に、機械設備工事は高野熱設備株式会社、電気工事は中立電気株式会社山梨支店が行っております。**問** 渡り廊下の屋根は当初の主体工事に入っているのですか。**建設課員** 渡り廊下の屋根は予算の都合で当初予算に組み込んでおりません。**問** 増額工事の総額はどれくらい見込んでいますか。

建設課員 建築主体工事では、建物関連ロールバックスタンド等工事7件で、8,500万円、電気工事では1,300万円を当初予算の範囲内で変更を考えております。**問** ここにある以外の増額は見込んでいないのですか。**建設課員** 現在わかっているのはこれだけです。**建設課長** 平成8年度から平成13年度にかけて毎年5,000万円、計3億円の積立を行ったところです。**問** 入札予定の机、椅子等について、従来は現在使っている備品を使うと聞いていましたが。**教育次長** 入札予定のものについては特別教室用、並びに職員用のものです。**教育長** 現在の生徒用机についてはA版対応ではないので、生徒用のものを新しいものに替えたいと考えております。**意見** 生徒が使う机や椅子も新しくしてほしい。

あなたの 請願・陳情は

採択となりました

請願1 義務教育費国庫負担制度を堅持し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための請願書

請願者 南都留地区PTA

校長会、教頭会

教職員組合

要旨 意見書提出の要望

紹介議員 滝口新一朗

町村自治の確立に関する協議
(事務調査扱い)

要請者 全国町村議会議長会長

要旨 意見書提出の要請

町村自治の確立に関する

意見書

総務委員会事務調査

全議員に配布しました

陳情1 金子容子さんの早期

救出を求める陳情

陳情2 イラク問題の平和的

解決を求める陳情

陳情3 政府に「平和の意見

書」の提出を求める陳情

陳情4 「医療費3割自己負

担の実施凍結を求める

意見書」の採択を求める陳情

陳情5 有立法制に関する請

願書

(調査) 新高区配水池建設工事の進捗状況は

(結果) 水の供給量、絶対量とも大丈夫、環境汚染の心配もなし

本件に関しては概ね適正に事業が進捗していることを確認いたしました。最初に工事現場視察の中で説明を設計業者及び施工業者から受けた後、水道課長から事業全般についての概要説明を受けました。委員からは新施設からの水圧や環境汚染の問題等について活発な質疑が行われました。

水道課長概要説明

平成11年に防衛庁の「北富士演習場周辺水道設置助成事業」の対象として認定され、水道施設の整備を実施し、住民の生活用水の安定を図ることとなりました。12年度は配水池の調査設計を行い、13年度においては、上町地区配水管布設工事、桂川水管橋工事等の事業を行っております。14年度から15年度は継続事業として配水池の建設工事と倉見地区配水管布設工事を実施しております。

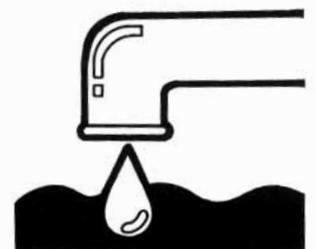
14年度から15年度の事業費といたしまして、新高区配水池築造工事として6千352万5千円、6月現在の進捗率は21%です。また、新高区管理棟、取水ポンプ室築造及び場内外配管工事として6千195万円、進捗率は5%です。また、新高区電気・機械・計装設備工事として9千82万5千円、進捗率は5%です。新高区配水管敷設工事として2千520万円、30%の進捗率です。補助対象事業の総事業費は2億5千70万7千円となります。次に、補助事業に対する財源内訳ですが、国庫補助金については14年度に2千882万4千円、15年度で1億2千250万6千円、合計で1億5千133万円になります。起債については14年度に4千100万円、15年度に5千280万円、残り町費として合計708万8千円となっています。

問 事業の完成時期は、
水道課長 平成20年を目途としていきます。
問 完成と同時に供用開始が出来るのですか。
水道課長 完成した際には直ちに供用開始となります。
問 新高区からの水は、倉見地内の上のほうには届くのですか。
水道課長 倉見については管網計算上、水圧が足り、自然流下で間に合いますので現在の宝養寺にある加圧ポンプは廃止する予定です。
問 グリーンセンター上についてはポンプを設置していくのですか。
水道課長 現在の施設を生かして加圧して供給します。
問 新高区が出来た場合、人口増を見込んでもどれくらい耐えられますか。
水道課長 人口1万人まで、概ね20年は大丈夫かと思えます。
問 水の絶対量、供給量も大丈夫なのですか。
水道課長 水量がたいへん多いので問題ありません。



新高区配水池工事現場を視察

が予想され、それに伴う環境汚染も心配ですが。
水道課長 富士山層の一番深い部分、3層めから取水していますので汚染の心配はございません。
問 水質検査の結果はどうですか。
水道課長 水質基準に十分適合していますのでご安心ください。



新高区配水池築造工事請負契約の締結ほか 全議案が全員賛成にて原案承認、可決される

2月6日本会議・連合審査会

2月臨時会は平成15年2月6日に招集され、同日に本会議、連合審査会が開催され、1日間の会期をもって、同日閉会いたしました。

町執行部より専決処分2件、議決案件3件が提案され、全ての議案が全員賛成にて原案のとおり承認、可決されました。

2月臨時会 審議案件

- 「専決処分」2件
承認1 西桂町税条例の一部改正
地方税法の改正に基づき条例改正するもので、施行期日の関係上専決処分とした。
- 承認2 西桂町国民健康保険条例の一部改正
承認1と同様。
- 「議決案件」3件
議案1 工事請負契約の締結（新高区配水池築造工事）
別記説明
- 議案2 工事請負契約の締結（新高区管理棟・取水ポンプ室築造及び場内外配管工事）
別記説明
- 議案3 工事請負契約の締結（新高区電気・機械・計装設備工事）
別記説明

2月臨時会日程

- 1月28日議会運営委員会
- 2月6日本会議開会
町議案一括上程
(承認1～2、議案1～3)
- 一括説明・一括質疑
各常任委員会付託
連合審査会
付託議案審査
- 本会議再開
付託議案総務委員長報告(承認1～2)
- 一括質疑・討論・採決
付託議案建設文教委員長報告(議案1～3)
- 一括質疑・討論・採決

配水池築造工事

問 落札業者は県外の企業だが、PCタンクは県内の業者には請け負う能力・技術がないのか。

総務課長 PCタンクの取扱いをしている業者は県内には1社あるだけです。

問 落札業者の県内支社又は事業所等、体制は整っているのか。

総務課長 甲府に営業所がございます。

管理棟・取水ポンプ室 築造等工事

問 全て落札価格しかお知らせしていただいていないが、3件全てについての予定価格は。

総務課長 各工事の工事価格に対する落札率は、議案1号については95・7%、議案2号については78・3%、議案3号については92・7%です。

問 議案2号の率が低いようだが、支障はないと言えるか。

総務課長 現場説明会で説明し、入札時には設計書の提出もなされており、誤りはないと確信しています。

意見 補助金といっても我々の税金であり、工事に無駄のないよう、慎重に執行していただきたい。

問 以前水圧低下についてお聞きした際、絶対に出るといわれたものが出ないことがあった。この事業完了に伴い、絶対に大丈夫だと言いつけるか。

水道課 絶対とは言いきれませんが、現在では口径の広い管を布設しています。一生懸命努力しています。

意見 水の供給は直接生活に影響するので、全町民に公平・安定的な水の供給をお願いしたい。

問 ポンプアップ3ヶ所は新水源完成後不要となるのか。

水道課長 工事費についての差金が2千900万円ほどと生じているので、倉見地区への配管を延ばし天久保の加圧ポンプまで延長した

いと考えています。

電気・機械・ 計装設備工事

問 高区・低区の状況やこの事業を行う場合の近隣の住宅に及ぼす影響についての調査結果を知らせてほしい。また、事業着工前、完成後のデータをもとに数値的な事業結果報告をお願いしたい。

水道課長 努力の中で公平・安定的な水の供給を図っていく考えです。住民への還元は新年度予算の中で各家庭への引き込みを計画しています。

意見 高区・低区の加圧状態や1番水が出ない場所の状況についての現状を調査していただき、事業完成後のデータと照合することで数値的な事業報告をしていただきたい。

水道課 事業前のデータとして30ヶ所ほどのポイントでデータを収集しており、完成後との比較はできるものと思っています。



ちびっこ消防隊、放水始め！



西桂町をきれいにする会の清掃活動



どんな願い事を書いたのかなあ？



熱戦、町民球技大会

おことわり

平成15年4月30日の町議会議員改選により、本来4月号として発行しなければならなかった2月臨時町議会、3月定例町議会の記事を本7月号に掲載しました関係で、紙面の都合上、『地域で活躍する団体を訪ねて』と『クロスワードパズル』についてはお休みとさせていただきます。

編集メモ

町民の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。前号まで町議会だより発行にご尽力を下さった編集委員の皆様には心より敬意と感謝を申し上げます。この度議会広報編集委員が改選され、新しい委員により、編集活動を継続推進することになりました。今日まで諸先輩が築き上げてきた編集に恥じることなく町民に愛読親しまれる広報誌づくりに努力いたします所存です。

議会だよりは、町民と議会を結ぶパイプ役としての重要な機能をもっており、議会の審議内容を事細かくしかもより早くお知らせすることが使命であります。皆様の議会広報に関するご意見等をお待ちしております。

(委員長)

- 編集委員長 渡辺 正一
副委員長 滝口新一朗
委員 小林 隆芳
委員 宮下 友義
委員 梅原 和男